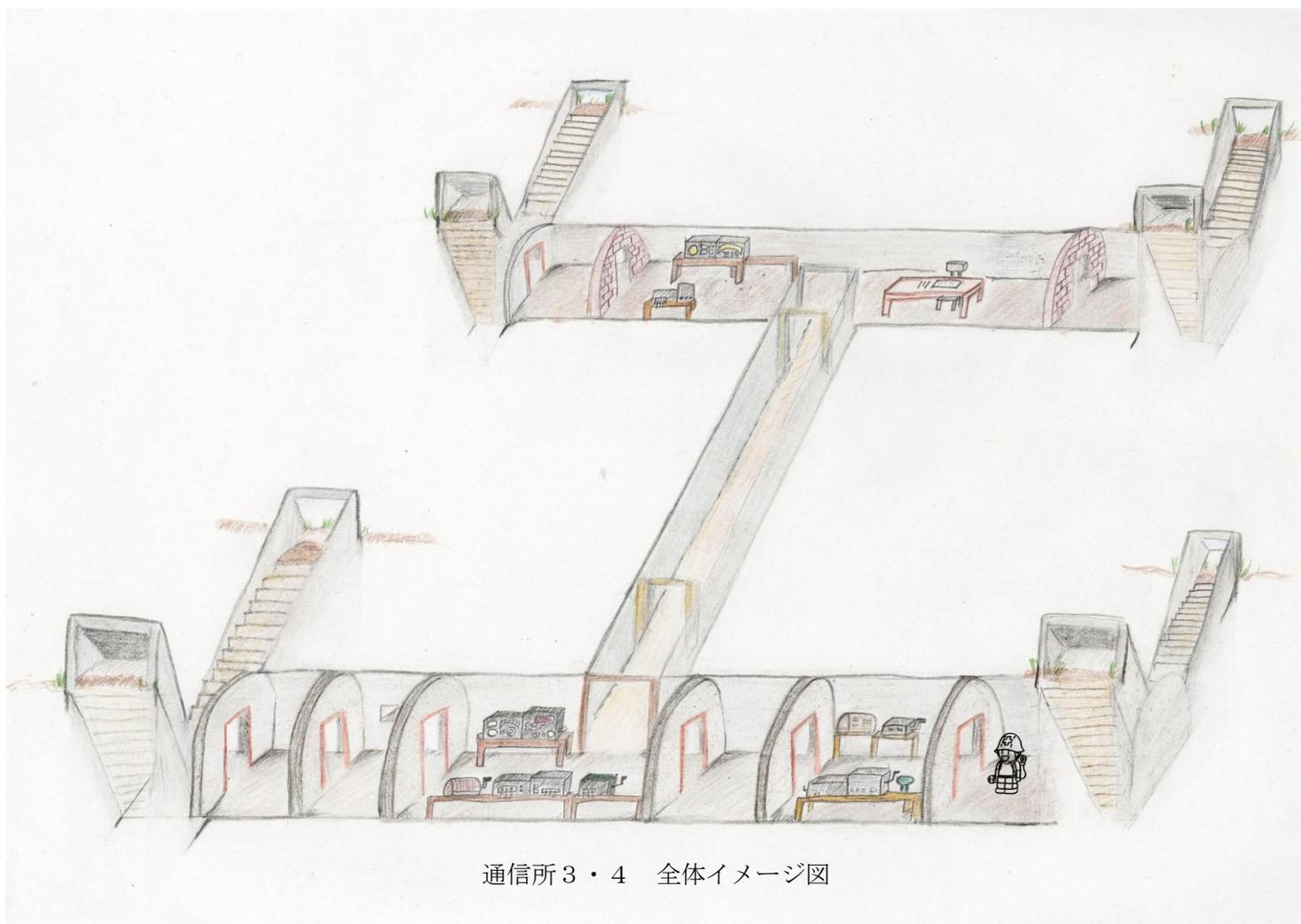


通信所の概要

- ・ 1つの通信所につき、両端に2カ所ずつ計4カ所の入口が付けられています。
- ・ 入口から13段の階段で地下へと降りてゆきます。入口は多数の鉄筋がむき出しになっており、本来は地上にもコンクリートの構造があったと考えられます。
- ・ 内部はいくつかの部屋に分かれています。いずれもアーチ状の天井をもち、天井高は約2.6mを測ります。部屋の幅は2.55m。通路は幅約1mと規格性があります。
- ・ 部屋を仕切る壁はレンガを積んで作っており、片側には扉を付けていたと思われる木の枠がはめられています。
- ・ 両脇に幅17cmの排水溝がついています。

また、壁にはいくつかの通気口がついています。32cm角の穴がかけられ、その奥に土管が地上に向かって伸びています。



通信所3・4 全体イメージ図